



令和06年06月27日

# 「土鈴」作り

場所: デイサービスセンター「クリエイト川名」  
愛光館 3F テラス陶芸室



◇3F テラス陶芸室の全景

◇ライトハウスさんの施設をお借りして、9/8(日)「あそびの広場」と10/27(日)「昭和区民祭り」のイベントで、子供達の絵付け用に使用される「土鈴」作りを行った。(6/27,7/25,8/29 の3回実施予定)

- ◇土鈴とは? ・古くは縄文時代の遺跡や古代の祭祀遺跡から発見されて、魔除けとされるが土笛・石笛と同様に「楽器」とも言われている。
- ・郷土玩具や魔除け、縁起ものとして、江戸時代以降に「素焼き」に絵付けをした土鈴が作られるようになった。
  - ・鈴は「幸せを呼び込む」「記念日」「交通安全」として、古くから「ベル(鈴や鐘)」は何かを呼ぶとき、始まりや終わり、何かの区切りの合図として使われてきた。



- ①大きき 10~15cm 程度、厚さ 5mm の粘土の中に新聞紙 1 枚分を丸めて、中に素焼きした 10mm 程度の「珠」を入れる。
- ②粘土を丸く包み込み紐を通す「鑲」部を成型し、ストロー等で穴を貫通させる。
- ③底面に「孔(鈴口)」を同様に 2 箇所開け、切り欠きを入れ切り取る。



◇完成品を棚で自然乾燥させる。